

資料3

松陵義務教育学校開校から3か月

1 令和7年4月7日 入学式・1年生から9年生でスタート

- (1) 新7年生が新1年生の手をとり、一緒に歩きながら入場。多くの報道関係が取材に入り、夕方のニュースでは地方テレビ局全局に取り上げられた。
- (2) スクールバス全7コース(水原1、金谷川3、下川崎3)の運用が始まった。大きなトラブルはなく安全な登下校が行われている。運行経路や停留所等に関する保護者からの要望等は学校運営協議会(コミュニティスクール)で協議される。
- (3) 積極的な異学年交流を実施。写真は1年生の給食の準備を手伝う7年生、1年生と休み時間に一緒に遊ぶ8年生。小さい学年の児童を思いやる、心やさしい後期課程生徒の姿が校内の随所で見られている。



2 まつかわらぼ (通称 まつらぼ、小中一貫教科)

※後期課程の授業1単位の時間を標準より5分短い45分に設定し年間113コマ実施予定

- (1) 各学年の教育課程に則り、子どもたちが自ら設定したテーマや課題をもとに、松川地区をフィールドに探求学習が始まった。
例) 5年生は、6月に福島大学や水原地区スマート農業、バームクーヘン樹来里等を見学し、松川地区の歴史や文化、産業等の中から自慢できる郷土として発信している。
- (2) 6月30日の市教育事務評価検証委員会では、宗形潤子教授(福島大学、教育方法学)から、中学生の探究学習は全国的にも珍しく、成果が期待されるとのこと。
【課題】地域のフィールドワークには移動手段を要するため、市公用バスの利用希望が寄せられている。
- (3) 学校教育課指導主事の派遣(算数・数学科)



3 県内外から視察依頼が多数寄せられている

- (1) 令和7年6月 桑折町教育委員会による学校視察
- (2) 今後の視察予定
令和7年7月 青森県八戸市教育委員会
令和7年7月 岩手県金ヶ崎町教育委員会
令和7年7月 山形県舟形町教育委員会
令和7年8月 二本松市教育委員会
※ 夜間中学天神スクールの視察とパッケージにして提案

